平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月4日

上場会社名 中部飼料株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号 2053　URL http://www.chubushiryo.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 平野 宏
問合せ先責任者　(役職名) 総務人事部長　(氏名) 井藤 直樹　TEL 052-562-2010

四半期報告書提出予定日　平成26年2月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	115,028	12.6	1,781	△22.4	1,976	△18.8	1,348	0.3
25年3月期第3四半期	102,114	△1.6	2,296	18.5	2,434	21.4	1,344	23.7

(注)包括利益　26年3月期第3四半期　1,873百万円　(3.1%)　25年3月期第3四半期　1,816百万円　(110.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	51.38	―
25年3月期第3四半期	51.43	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	69,781	36,570	52.4	1,390.57
25年3月期	66,062	35,059	53.1	1,337.57

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　36,558百万円　25年3月期　35,048百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	8.00	―	8.00	16.00
26年3月期	―	8.00	―		
26年3月期(予想)				9.00	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	152,000	11.4	2,300	4.7	2,300	1.4	1,600	25.4	61.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
②①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	26,535,508 株	25年3月期	26,535,508 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	245,118 株	25年3月期	332,792 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	26,242,091 株	25年3月期3Q	26,143,103 株

※期末自己株式数については、従業員持株ESOP信託口が所有する当社株式(26年3月期3Q 192,900株、25年3月期 280,700株)を含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出がやや伸び悩んでいるものの、政府の経済対策や日本銀行の金融政策を背景に、個人消費の増加、雇用情勢や企業収益の改善など緩やかに回復しております。

飼料業界におきましては、主原料のとうもろこし価格が、第１四半期は米国の作付け遅れや需給の引き締まりから高値水準で推移しました。しかしながら、７月中旬以降は米国産の豊作が見込まれることから値を下げ、11月以降、大豊作の確定によりさらに低下しました。こうした原料状況を反映して、飼料メーカー各社は連続して２度値上げした配合飼料価格を第３四半期に値下げしました。また、配合飼料価格の上昇時に基金から畜産家に対して支払われる補てん金が、第２四半期は満額交付されなかったものの、第３四半期は正常化し、昨今の堅調な畜産物価格と相まって、畜産家の厳しい経営環境は幾分和らぎました。

このような状況のなか、当社は畜産家の経営安定と飼料の拡販を図るために、第２四半期の補てん金不足分について特別対応し、実質的に満額補てんを実現しました。また、原料高騰に対応するために、原料調達国多様化の推進、原料の有効的利用によるコストダウン等を実施し、原価の低減に注力しました。さらに、新たな市場開拓はもとより顧客の要望に合致した新製品の開発、積極的な販売活動の推進による売上拡大を図る一方、生産性向上、経費の削減などにより業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高1,150億28百万円（前年同四半期比12.6％増）、営業利益17億81百万円（前年同四半期比22.4％減）、経常利益19億76百万円（前年同四半期比18.8％減）、四半期純利益13億48百万円（前年同四半期比0.3％増）となりました。

主力の畜産飼料において、前年同四半期と比較して販売量、平均販売価格ともに上昇したことにより、売上高は12.6％の増収となりました。売上総利益は、基金補てん不足の特別対応があったものの、原価低減の推進や高付加価値製品の拡販などで1.1％の増益となりました。一方、経常利益は、飼料価格安定基金負担金の増加６億15百万円などにより販売費及び一般管理費が増加したため、18.8％の減益となりました。経常利益は減少したものの、前期に特別損失に計上した工場移転費用３億14百万円がなくなったことなどにより、四半期純利益は0.3％の増益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（飼料）

売上高は、販売量、平均販売価格ともに前年同四半期を上回ったことから、前年同四半期比13.3％増の969億25百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期比24.0％減の14億60百万円となりました。減益となった主な理由は、販売量増加、原価低減活動や高付加価値製品の拡販などによる畜産飼料の利益率向上があったものの、基金補てん不足の特別対応、飼料価格安定基金負担金の増加や水産飼料原料の高騰による水産飼料の利益率低下などがあったためであります。

（コンシューマー・プロダクツ）

自社開発の畜産物取扱量、ペットフードの販売量がともに増加したことにより、売上高は、前年同四半期比13.8％増の131億70百万円となりました。ペットフードが原材料価格の高騰と競争激化により減益となったため、セグメント利益は、前年同四半期比10.3％減の２億38百万円となりました。

（その他）

売上高は、前年同四半期比1.5％減の49億32百万円、セグメント利益は、前年同四半期比9.3％減の１億80百万円となりました。減益となった主な理由は、畜産用機器の販売台数が減少したためであります。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ37億18百万円増加の697億81百万円となりました。流動資産は437億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ43億60百万円増加しました。これは主に原材料及び貯蔵品が４億７百万円減少したものの、売上高増加などに伴い受取手形及び売掛金が37億98百万円、その他の流動資産が８億19百万円増加したことによるものであります。固定資産は260億９百万円となり、前連結会計年度末に比べ６億41百万円減少しました。これは主に投資有価証券が４億91百万円増加したものの、有形固定資産が６億79百万円、無形固定資産が３億60百万円減少したことによるものであります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ22億７百万円増加の332億10百万円となりました。流動負債は269億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億72百万円増加しました。これは主に短期借入金（１年内返済予定の長期借入金を含む）が15億31百万円減少したものの、仕入高増加などに伴い支払手形及び買掛金が31億84百万円増加したことによるものであります。固定負債は62億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ４億34百万円増加しました。これは主に長期借入金が４億18百万円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ15億11百万円増加の365億70百万円となりました。これは主に利益剰余金が９億28百万円、その他有価証券評価差額金が２億73百万円、繰延ヘッジ損益が２億51百万円増加したことによるものであります。純資産の増加を総資産の増加が上回った結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.7ポイント減少の52.4％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年５月８日に公表しました平成26年３月期の業績予想につきましては、本資料において修正しております。その詳細につきましては、「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,054	1,146
受取手形及び売掛金	28,563	32,362
商品及び製品	2,289	2,366
仕掛品	573	552
原材料及び貯蔵品	5,414	5,007
その他	1,826	2,646
貸倒引当金	△310	△310
流動資産合計	39,411	43,772
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,914	6,627
機械装置及び運搬具（純額）	5,864	5,639
工具、器具及び備品（純額）	618	565
土地	7,153	7,151
リース資産（純額）	7	24
建設仮勘定	130	0
有形固定資産合計	20,688	20,009
無形固定資産		
のれん	8	2
その他	1,545	1,191
無形固定資産合計	1,554	1,193
投資その他の資産		
投資有価証券	3,361	3,852
長期貸付金	1,164	1,053
その他	730	792
貸倒引当金	△848	△892
投資その他の資産合計	4,408	4,805
固定資産合計	26,650	26,009
資産合計	66,062	69,781

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,823	14,008
短期借入金	9,400	7,700
1年内返済予定の長期借入金	1,768	1,937
未払法人税等	445	333
賞与引当金	353	192
役員賞与引当金	38	－
その他	2,357	2,787
流動負債合計	25,185	26,958
固定負債		
長期借入金	3,977	4,395
退職給付引当金	374	403
債務保証損失引当金	87	50
資産除去債務	82	83
負ののれん	41	10
その他	1,254	1,309
固定負債合計	5,817	6,252
負債合計	31,003	33,210
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,695	2,695
資本剰余金	2,353	2,353
利益剰余金	28,477	29,406
自己株式	△208	△153
株主資本合計	33,318	34,302
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,158	1,432
繰延ヘッジ損益	587	838
為替換算調整勘定	△16	△14
その他の包括利益累計額合計	1,729	2,256
少数株主持分	11	11
純資産合計	35,059	36,570
負債純資産合計	66,062	69,781

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	102,114	115,028
売上原価	91,319	104,111
売上総利益	10,795	10,916
販売費及び一般管理費		
運賃	1,894	1,907
飼料価格安定基金負担金	2,242	2,857
のれん償却額	57	6
賞与引当金繰入額	209	181
貸倒引当金繰入額	△13	62
その他	4,109	4,120
販売費及び一般管理費合計	8,499	9,134
営業利益	2,296	1,781
営業外収益		
受取利息	15	11
受取配当金	69	85
負ののれん償却額	66	31
貸倒引当金戻入額	－	16
債務保証損失引当金戻入額	－	37
持分法による投資利益	7	－
保管料収入	76	67
その他	139	144
営業外収益合計	374	394
営業外費用		
支払利息	69	66
貸倒引当金繰入額	84	－
債務保証損失引当金繰入額	0	－
持分法による投資損失	－	49
保管料原価	67	61
その他	14	21
営業外費用合計	235	198
経常利益	2,434	1,976

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
特別利益		
固定資産売却益	5	80
ゴルフ会員権売却益	9	－
補助金収入	9	－
特別利益合計	25	80
特別損失		
固定資産除売却損	11	22
投資有価証券評価損	6	6
ゴルフ会員権評価損	1	0
工場移転費用	314	－
特別損失合計	334	28
税金等調整前四半期純利益	2,125	2,029
法人税、住民税及び事業税	725	626
法人税等調整額	59	57
法人税等合計	785	684
少数株主損益調整前四半期純利益	1,339	1,345
少数株主損失（△）	△5	△3
四半期純利益	1,344	1,348

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,339	1,345
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	127	273
繰延ヘッジ損益	349	251
為替換算調整勘定	0	3
持分法適用会社に対する持分相当額	－	0
その他の包括利益合計	477	528
四半期包括利益	1,816	1,873
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,821	1,875
少数株主に係る四半期包括利益	△5	△1

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	飼料	コンシューマー・プロダクツ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	85,538	11,570	97,109	5,005	102,114	－	102,114
セグメント間の内部売上高又は振替高	490	0	490	6	497	△497	－
計	86,028	11,571	97,599	5,012	102,612	△497	102,114
セグメント利益	1,922	265	2,188	199	2,387	△262	2,125

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△738百万円、金融収支690百万円、工場移転費用△314百万円が含まれております。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	飼料	コンシューマー・プロダクツ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	96,925	13,170	110,095	4,932	115,028	－	115,028
セグメント間の内部売上高又は振替高	582	0	582	39	621	△621	－
計	97,507	13,170	110,678	4,971	115,649	△621	115,028
セグメント利益	1,460	238	1,698	180	1,879	149	2,029

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△626百万円、金融収支739百万円が含まれております。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。